

有害鳥獣から農作物を守りましょう！

狩猟免許取得を支援

有害鳥獣駆除隊員の育成のため、新たな狩猟免許の取得、銃砲所持許可の取得に必要な費用を助成します。

<狩猟免許取得促進事業補助金>

- 対象者 新たに狩猟免許を取得する町民及び狩猟免許を所持し、銃砲所持許可を取得する町民
※有害駆除隊員として5年間以上活動が可能であること
- 助成内容 試験受験者用講習会経費、試験経費、銃砲所持許可取得に要する経費 等
- 補助率 10 / 10 (上限額10万円)

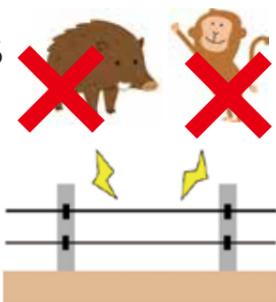


電気柵や狩猟器具購入費用を助成

有害鳥獣から農作物を守るための電気柵や防除ネット、花火の購入費用、有害鳥獣捕獲のための猟銃・ガンロッカーや罠などの用具の購入費用に対して、2 / 3の助成を行います。

<有害鳥獣防止施設補助金>

- 対象者 捕獲用具に関しては、狩猟免許を取得し有害駆除隊員として5年間以上活動が可能の方。(銃関連用品の助成は1人1回まで)
- 補助率 2 / 3
- 上限額 補助金の上限額は、次のとおりです。
 - 防除施設 ・電気柵 (50万円)
・防除ネット等その他の施設 (30万円)
・追い払い用火火 (10万円)
 - 捕獲用品 ・猟銃関連用品 (20万円) ・罠関連用品 (17万円)



●申込・お問い合わせ 農林建設課 ☎37-2113 (担当:小室)

七ヶ宿町における放射能測定結果 (1/16 ~ 3/20 測定分)

測定機器:日立アロカメディカル(株) 食品放射能測定システムCAN-OSP-NAI・(株)千代田テクノル RAD IQFS300

《農作物》

※食品衛生法に基づく食品中の暫定規制値は100Bq/kgです。

品目	採取地	放射性セシウム測定値
ほうれん草	峠田	不検出

山菜等少量の検体は細かく刻んである場合、500g程度でも検査が可能となりました。土が付いていると放射性物質が高く検出されやすいので、よく洗ってから刻んでください。
ご協力をお願いします。

《林産物》

※食品衛生法に基づく食品中の暫定規制値は100Bq/kgです。

品目	採取地		放射性セシウム測定値
しいたけ	露地栽培	夏梨平 関	不検出
しいたけ	露地栽培	原道下 滑津	9.2
たらの芽	天然	柏木山 横川	不検出

・こしあぶら(露地) ・原木しいたけ(露地)
※下記の生産者の原木しいたけ(露地)は、出荷制限が解除されています。
和田達さん、津川吉廣さん、渡部孝志さん、小川良範さん

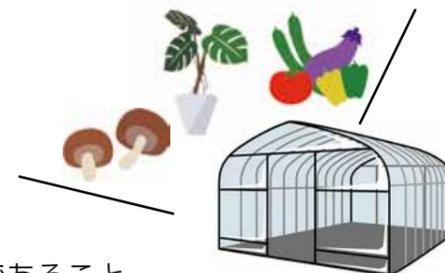
●お問い合わせ 農林建設課 ☎37-2113 (担当:佐藤)

計画的な作付けと出荷で売れる農業を目指しましょう！

パイプハウスリース希望者募集

農産物の出荷量や販売額を向上させるためにパイプハウスのリース事業を行っています。平成30年度の事業分を募集しますので、ぜひお申し込みください。また、7年間栽培を継続した場合はパイプハウスを無償で譲渡します。

- 対象作物 野菜、花き、山菜、きのこ 等
- サイズの上限 3間×10間(約100㎡)
- 対象者 町内に居住する個人及び団体
 - ・新規または生産量を拡大すること
 - ・申請年度から7年間栽培が可能であること
 - ・申請者の年齢が75歳未満(平成30年4月1日現在)であること
 - ・パイプハウス内の年間販売額が1㎡あたり500円以上が見込まれること 等



- 申込方法 農林建設課内にある要綱を確認し所定の申請書をご提出ください。
- 申込期限 4月19日(木)
- 審査・決定 提出書類と設置場所の現地調査を行い審査のうえ決定します。申込み多数の場合は抽選となります。

巡回指導&野菜づくり研修会開催

平成30年度も、11月までの毎月、農業普及指導員による野菜づくり研修会の開催と巡回を予定しています。品目に適した土づくりと出荷時期を考えた計画的な品種・種選びが大切です。野菜の栽培についての不安や疑問にもお答えします。巡回では、畑の状態を見てもらいアドバイスをもらうことができます。聞きたいことがある方、巡回をご希望の方は、農林建設課までご連絡ください。



<野菜づくり研修会>

- 日時 4月20日(金) 午前10時30分~正午頃まで
- 場所 滑津公民館 ※滑津地区以外にお住まいの方もご参加いただけます。

農林業生産者育成補助事業の拡充

生産規模の拡大や雇用創出につながる農業を推進するため、必要な経費に対して予算の範囲内で助成をします。町民の皆様の熱意ある提案をお待ちしています。

- 対象者 町民、町民で組織する団体、新規就農者
- 対象内容 農林業生産者の育成に対する経費や生産規模拡大に対する経費 等
- 助成費用 個人:事業経費の1 / 2以内(上限額100万円)
団体:事業経費の2 / 3以内(上限額200万円)
- 対象期間 平成30年度内に事業完了できるもの



<今年度からスタート>

新たにブロッコリー、たまねぎ、じゃがいものうち1品目を1a以上、販売目的で生産する方を対象に資材や種苗の購入費用に対して助成を行います。
※じゃがいもは雪室で貯蔵し出荷する場合が対象です。

- 助成費用 5,000円 / a (上限額5万円)



●申込・お問い合わせ 農林建設課 ☎37-2113 (担当:佐藤)